



「モノ」から  
考える  
資源循環と  
コミュニティ

資源循環の社へ せんだいリブートデイ ~ただいま再起動中~

● 会場 せんだいメディアテーク  
1階オープンシアターHR

2024 12/14 (土), 15 (日)  
11:00-16:30

● せんだいメディアテーク企画・活動支援室  
お問 980-0821 仙台市青葉区春日町2-1  
い各 www.smt.jp ☎ 022-713-4483  
わせ artnode@smt.city.sendai.jp

art node

● 主催 仙台市環境局  
せんだいメディアテーク  
(公益財団法人仙台市市民文化事業団)



SENDAI REBOOT

# せんだいリポートDAY

2023年度からスタートした「せんだいリポート」は、資源循環に向けた行動する人づくり

に取り組んでいます。今回は「せんだいリポートデー」と題し、これまで関わった活動者の試みを体験できるブースを設置し、その取り組みを知ってもらうとともに、活動プロセスの公開・共有を行います。また、子どもたちが主体となり、さまざまな地域で展開されてきたアートプロジェクト「かえっこ」を開催します。それぞれの活動者や参加者が、異分野から学び、一筋縄ではいかない現実、しなやかに向き合う力を身につけるための体験や実践がせめぎ合う空間をつくります。



## かえっこって？

おうちからあそばなくなったおもちゃをもってきて、かえるポイントとこうかんしよう。ためたポイントは、ほかのおもちゃとこうかんできます。おてつだいやいろいろなたいけんをすると、ポイントがもらえるよ。



保護者の皆さまへ

・おもちゃは現状渡しとなります。一部、不備があるものも混在していますが、交換・返品は致しかねます。

## 展示・体験ブース

- ・海辺のたからもの  
プラスチックをとかして工作しよう
- ・かえっこ
- ・株式会社ソノベ×伊藤裕(デザイナー)  
廃インクを使ったデザイン・印刷のプロセス
- ・コンポスト部(tsugi)  
コンポストで遊ぼう・学ぼうワークショップ
- ・酒井貴史(美術作家)  
《ワールドおさがりセンター》の紹介
- ・仙台市環境局資源循環部  
家庭ごみ減量課  
こんなことやってます!お仕事紹介
- ・東北工業大学  
環境サークルたんぼぼ  
たくさんのペットボトルキャップを使って遊ぼう
- ・道具屋ホリデイズ  
「モノをなおして売る」とは
- ・FabLab SENDAI -FLAT-  
分けて解る!分解ワークショップ
- ・ワケあり雑がみ部 ほか  
雑がみ集めて自由な時間をすごそう



ブースの紹介  
体験の内容は  
こちらから



上: 道具屋ホリデイズ、下: FabLab SENDAI -FLAT-



上: 酒井貴史《ワールドおさがりセンター》、下: 海辺のたからもの

## トークイベント

12月14日(土) 15:00~16:00

「モノのおみおくり/廃棄とものがたりについて  
~ワールドおさがりセンターの実践~」

酒井貴史(美術作家)× 藤浩志(アーティスト、ワケあり雑がみ部部长)

司会: 阿部結悟(仙台市環境局)

12月15日(日) 14:00~15:30

「資源循環と協働の  
場所・コミュニティをどうやって作る?」

津田和俊(山口情報芸術センター[YCAM]、京都工芸繊維大学)× 藤浩志

司会: 大網拓真(FabLab SENDAI -FLAT-)



「せんだいリポート」って?

仙台では、長年に渡り市民、企業、団体、行政の協働のもとさまざまな環境負荷を減らす取り組みが行われてきました。今、その道のりの先に、プラスチックごみ問題や気候変動などに立ち向かうための新たな動きが生まれています。私たちはそうした機運を「せんだいリポート(再起動)」と名付け、さらに先へと、つないでいきます。